

保証書

家庭用

ホットプレート保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	EA-CB55/EA-CT65
●お名前	□
お客様	ご住所
●お買い上げ日	●販売店名・住所
年月日	□
保証期間 お買い上げ日より	□
本体1年	□

修理メモ

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

- 1.ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
 - 2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両、船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (ト) 消耗部品の交換。
 - 3.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - 4.本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。
- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎ (06)6356-2391

愛情点検

長年ご使用のホットプレートの点検を！



こんなま
せ状
はか

- ご使用中、電源コード・差込みプラグが異常に熱くなる
- ふたをして予熱し、30分経過してもパイロットランプが消えない
- その他の異常や故障がある

ご使
用中
止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

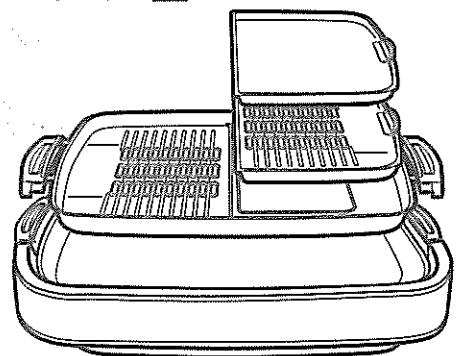
ZOJIRUSHI

ホットプレート やきわき

型名 EA-CB55/EA-CT65 型

取扱説明書・お料理ノート

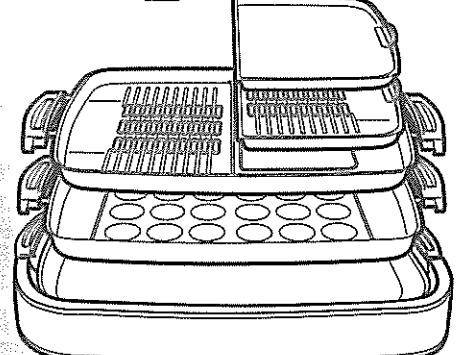
EA-CB55 型



2.5枚プレート

（平面プレート・穴あき焼肉プレート・平面ハーフプレート・穴あき焼肉ハーフプレート）

EA-CT65 型



3.5枚プレート

（平面プレート・穴あき焼肉プレート・たこ焼プレート・平面ハーフプレート・穴あき焼肉ハーフプレート）

もくじ

お使いになるまえに

- 安全上のご注意 2
お願い 3
各部のなまえと扱い方 4

使い方

- 使い方 6
安全機構について 8
収納方法 9

お料理ノート

- 平面プレートを使って 10
焼肉プレートを使って 11
たこ焼きプレートを使って 11
焼肉プレートと
平面ハーフプレートを使って 12

お手入れ

- お手入れ 14

困ったときに

- 仕様 14
故障かなと思ったとき 15
アフターサービス 15
お客様ご相談窓口 15
保証書 裏表紙

●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

安全上のご注意

必ずお守りください

※ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷^{*1}などを負うことが想定される内容を表します。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合、傷害^{*2}または物的損害^{*3}の発生が想定される内容を表します。

^{*1} 重傷とは、失明、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

^{*2} 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要しないけがややけど、感電などをさします。

^{*3} 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害をさします。

⚠ 警告

分解はしない。また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

めれた手で差込みプラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の恐れがあります。

電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

電源コード → 差込みプラグ → コンセント

あげ物料理はしない
火災の原因になります。

自動温度調節器にピンやごみを付着させない
感電・ショート・発火の原因になります。



△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

⚠ 注意



使用中や使用後しばらくは高温部に触れない やけどの原因になります。



調理以外の目的で使用しない
禁止



不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない 火災の原因になります。



使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



缶詰や瓶詰めなどを直接加熱しない
缶や瓶が破裂したり過熱してやけどやけがをすることがあります。



壁や家具の近くで使わない
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。



・専用の自動温度調節器以外は使用しない
・自動温度調節器は他の機器に転用しない
故障、発火の恐れがあります。



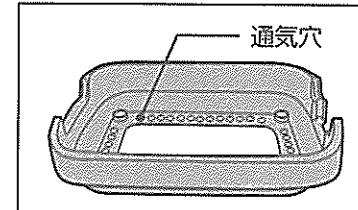
お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

お願 い

■遮熱板が汚れたままで使用しない (故障・変形の原因)

■取り扱いはていねいに行う (故障・破損の原因)

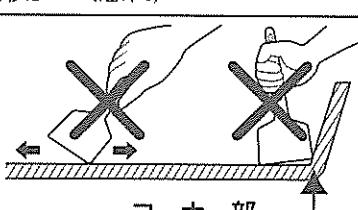
■新聞紙など、本体裏面(本体ガード)の通気穴をふさぐような物の上では使用しない。また、じゅうたん・座ぶとん・たたみ・ビニールシートなど、熱に弱いところでは使用しない (火災・床面の焦げ・本体の変形などの原因)



■プレートを他の熱源(ガスコンロなど)で絶対に使用しない (故障・変形の原因)

■焼肉プレートには金属ヘラは使用しない (故障・変形の原因)

■熱くなったふたをビニールクロスやテーブルの上に置かない(跡形がつく恐れ)



■プレートの「チタンセラミックコート(フッ素皮膜)」を長持ちさせ、傷めないために次のことを必ず守ること

●ヘラの先端やコーナー部で強くこすらない
またプレートのコーナー部をこすらない(プレートに傷がつく原因)

●ナイフやフォークなど鋭利な刃物でこすらない

●長時間の空焼きはしない。またプレートを直火にかけない

●金属製の串は使用せずに竹串を使用する

■自動温度調節器について 故障・破損の原因となりますので、次のことを必ずお守りください。

●必ず、専用の物を使用する

●絶対に分解しない

●使用後は、ヒーターをセットから必ず取りはずす

●感熱棒や差込み口の汚れは、必ずふき取って使用する

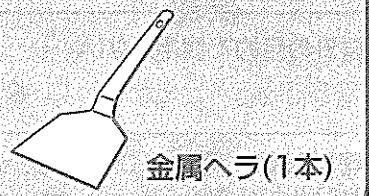
●ぶつける、落とす、抜き差しのときに上下にこじるなど、乱暴に扱わない

●使用後、フック部に油汚れが付着した場合は、きれいにふき取る

※お買い上げの商品と取扱説明書に記載しているイラストが異なる場合があります。

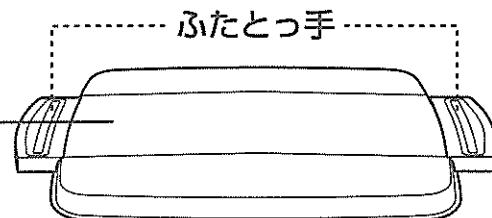
各部のなまえと扱い方

付属品



金属ヘラ(1本)

ふた

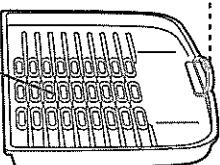


ふたとっ手

●プレートをぶつける、落とすなど乱暴に扱わないでください。

穴あき焼肉ハーフプレート

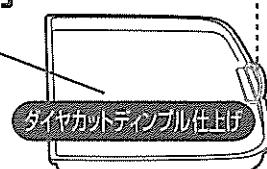
(以下、焼肉ハーフプレート)



ハーフプレートとっ手

平面ハーフプレート

●ホットケーキなどを焼くと、表面にダイヤカットインプル仕上げの模様ができます。

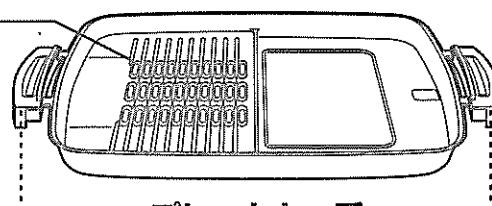


ダイヤカットインプル仕上げ

穴あき焼肉プレート

(以下、焼肉プレート)

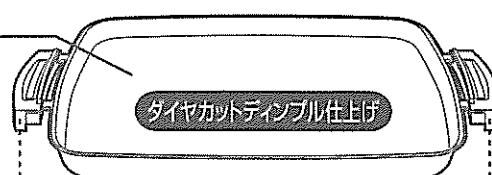
●焼肉やステーキなどの余分な脂を落とします。



プレートとっ手

平面プレート

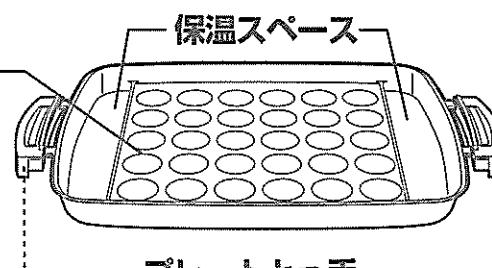
●ホットケーキなどを焼くと、表面にダイヤカットインプル仕上げの模様ができます。



プレートとっ手

EA-CT65型のみ

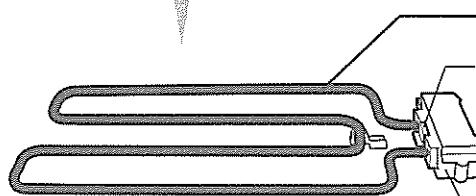
たこ焼プレート



プレートとっ手

保温スペース

●ヒーター部を直接持たないでください。

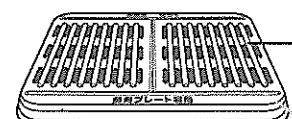


ヒーター セット

遮熱板検知金具

差込み口

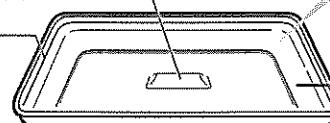
ヒーター セット 持ち手



反射板

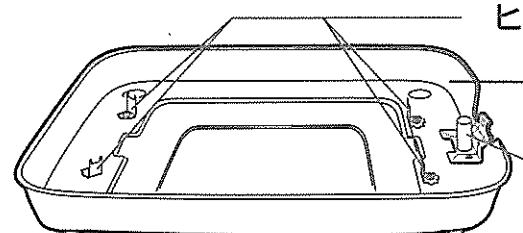
水受皿凸部

水位線



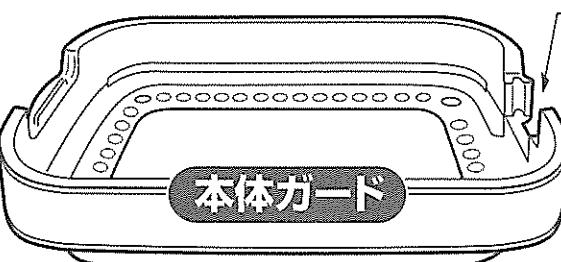
●水受皿および反射板は、焼肉プレート使用時のみお使いください。

水受皿

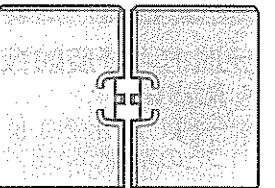


ヒーター セット 受金具部(4カ所)

遮熱板



ヒーター セット 受け部

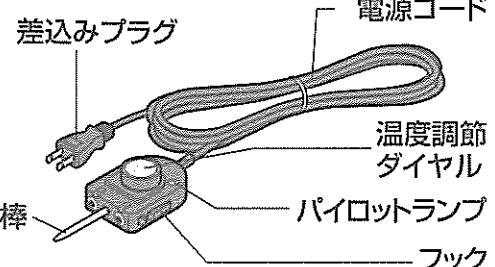


収納ケース

●ハーフプレートを収納するときに使います。

自動温度調節器

差込みプラグ

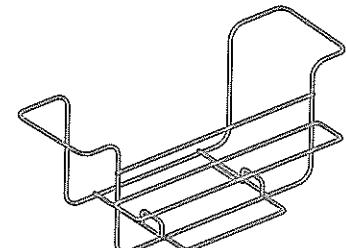


電源コード

温度調節

ダイヤル

感熱棒
パイロットランプ
フック



かたづけスタンド

使い方

1 準備する <焼肉プレートを使う場合>

- ①本体ガードに遮熱板、水受皿をセットし、
水位線まで水を入れる

●水受皿には必ず水を入れてください。

- ②水受皿に反射板をセットする

●反射板は必ず水の入った水受皿にセットしてください。

- ③ヒーターセットをセットする

- ④焼肉プレートをセットする

- ⑤焼肉ハーフプレートまたは平面ハーフ
プレートをセットする

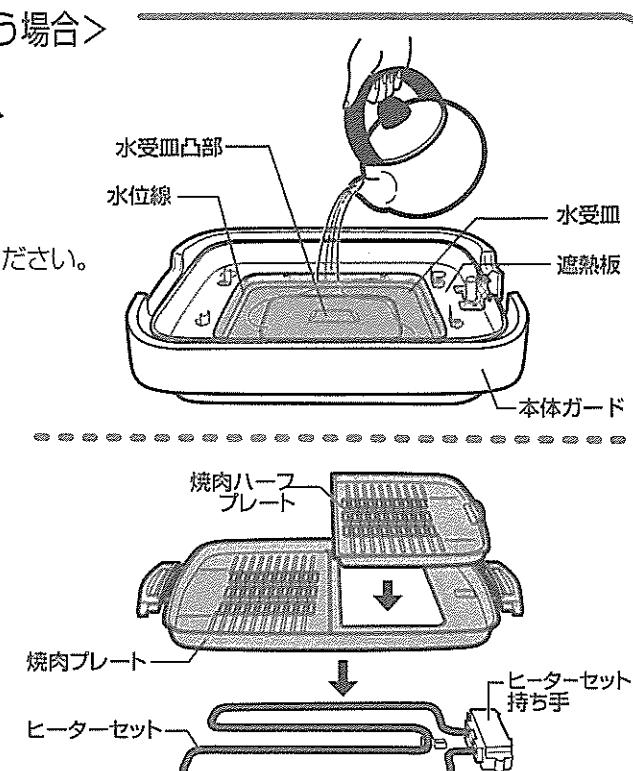
●水受皿に水および反射板を入れずに使用する
と異常発熱して故障・火災の原因になります。

●本体ガード無しでの使用はしないでください。
(やけど・テーブルが焦げる恐れ)

●ヒーターセットを遮熱板のヒーターセット受金具部
に確実にセットしてください。

●ヒーターセットのみの状態で自動温度調節器
を無理に差し込まないでください。(故障の原因)

●本体ガードにヒーターセットを取り付けるときは、
必ず遮熱板をセットしてください。
(火災・やけど・故障の恐れ)



平面プレートまたは、 たこ焼プレートを使う場合 (EA-CT65型のみ)

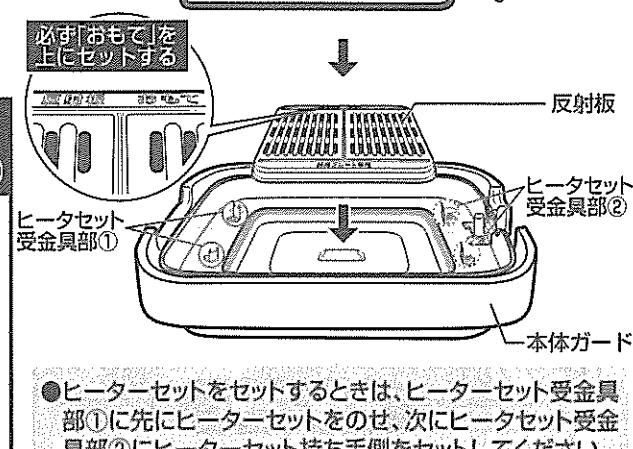
- 水受皿および反射板はセットしない
でください。

焼肉プレート以外で水受皿・反射板を使用すると、汚れ
やこびりつきの原因になります。

- ①本体ガードに遮熱板をセットする

- ②ヒーターセットをセットする

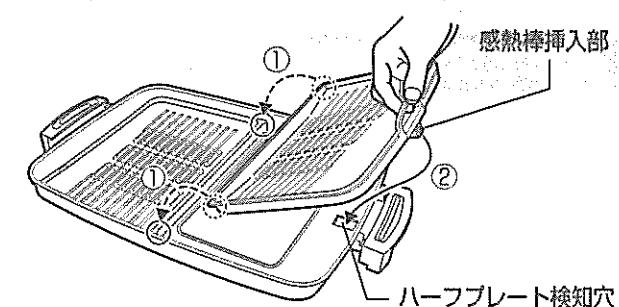
- ③平面プレートまたは、たこ焼プレートをセットする



ハーフプレートのセット方法

- ①○部を○部の上にのせる

- ②ハーフプレートとつ手部を持ち
ながら、矢印の方向へ下ろし、
感熱棒挿入部がハーフプレート
検知穴に入るようセットする



- この製品は焼きものの料理や蒸し焼き料理をするための調理器具です。他の用途にはお使いにならないでください。
●お使いになる前に、プレート・ふたをきれいに洗ってください。

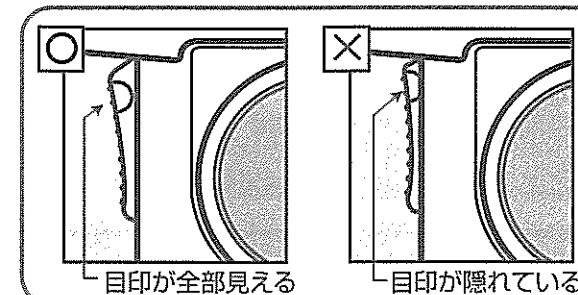
2 自動温度調節器を接続する

- ①自動温度調節器を奥まで確実に差し込む

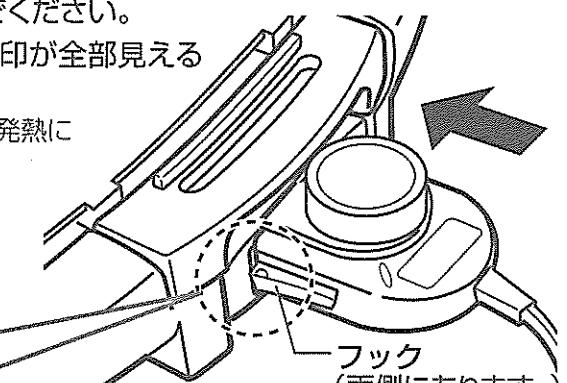
- ②差込みプラグをコンセントに差し込む

◆この自動温度調節器は本器専用です。他の器具に使用
したり、他の器具のものを使用したりしないでください。

◆自動温度調節器は、フックの半円形の白い印が全部見える
ように奥まできっちりと差し込んでください。
差し込み方が不十分な場合、通電不良または異常発熱に
による事故や故障の原因になります。



●温度目盛が「切」になっている
ことを確認してください。



●自動温度調節器をはずすときは、両側の
フックを押されたまま、引き抜いてください。

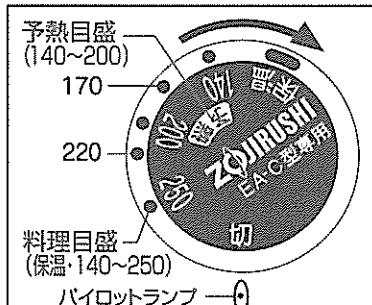
3 ふたをして予熱・調理する

- ①ふたをして温度調節ダイヤルを回し、料理に応じて予熱
目盛に合わせ予熱する (パイロットランプが点灯し通電開始)

◆予熱時は、予熱目盛以上の温度に合わせないでください。

予熱の目やす

平面プレート	約10分
焼肉プレート	約15分
たこ焼プレート(EA-CT65型のみ)	約10分



- ②予熱完了後、温度調節ダイヤルを料理目盛に合わせ、
調理を始める

お料理の目やす

◆目盛は、ふたをしていないときの平面プレートの表面温度の目やすです。

目盛	メニュー	
予熱目盛	料理目盛	
200	250	焼肉・ステーキ・たこ焼など
	220	焼そばなど
170	200	好み焼・明石焼・ぎょうざなど
	170	ハンバーグ・ホットケーキなど
140	140	クレープ・うす焼卵など
—	保温	料理の保温

◆焼肉は焼肉プレート使用時、たこ焼・明石焼はたこ焼プレート(EA-CT65型のみ)使用時の目盛です。

- ぎょうざの蒸し水は湯を使ってください。
●保温をするときは、温度目盛を「保温」に
合わせてください。
●使用中、キシリ音がすることがあります
が故障ではありません。
●調理中にパイロットランプがついたり、
消えたりしますが、温度調節をしている
ためで故障ではありません。
●初めて使用するときに、煙やにおいが出
ることがありますが異常ではありません。

使い方 つづき

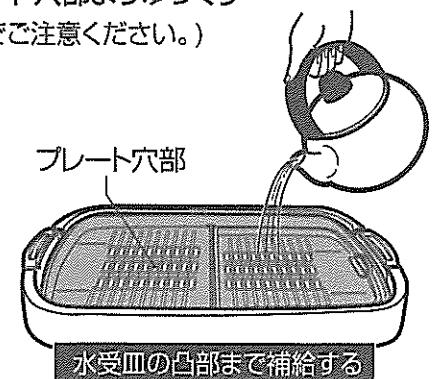
3 ふたをして予熱・調理する…つづき

- 焼肉プレートで調理中に煙の量が多くなってきたら、プレート穴部よりゆっくり水を約500mlたしてください。(水をたすと蒸気が出ますのでご注意ください。)

調理中に水受皿の水がなくなった後、水をたす場合は、電源を切り、製品を10分程度冷ましてから水をたして下さい。

(水受皿に高温の油がたまっている状態で水を入れると、飛び散った油がヒーターに付着して、油から発火する恐れがあります。)

- 使用時に焼肉ハーフプレートと平面ハーフプレートを交換したり、取りはずしたりしないでください。
ハーフプレートとっ手および焼肉プレートが熱くなつていて、やけどの恐れがあります。



point ふたの上手な使い方

ふたをするとふたをしないときよりもプレートの表面温度が30~40°C高くなります。また、焼ぎょうざ・目玉焼・ハンバーグ・ステーキなど、焼きものの料理や蒸し焼き料理にふたを使うと、でき上がりが早くなり、ソフトに仕上がります。

ふたを取るときは…

- 加熱時は、ふたとっ手が熱くなっているので、やけどに注意してください。
- 蒸し焼き料理やステーキを焼くときは、プレートとふたの間から蒸気や油の飛び散りによるやけどに注意してください。

4 使用後

- ①温度目盛を「切」に合わせ、差込みプラグをコンセントから抜く

- ②本体ガード・遮熱板・プレートが十分に冷めてから(使用後約40分)自動温度調節器をヒーターセットから抜き、お手入れをする

- 使用後しばらくは、ふた・プレート・水受皿・反射板・ハーフプレートとっ手・ヒーターセット・自動温度調節器の感熱棒などが熱くなっていますのでやけどに注意してください。

- 自動温度調節器を接続したまま、プレートを持ち上げないでください。(故障・破損の原因)

安全運転について

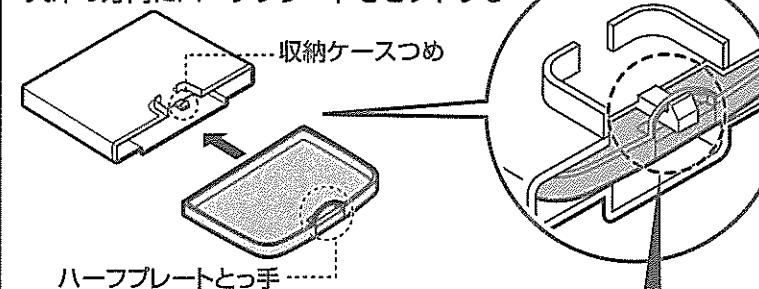
プレートが確実にセットされていない、遮熱板が確実にセットされない、または焼肉(平面)ハーフプレートが確実にセットされていないと自動温度調節器が差し込めない仕組みになっています。
また、自動温度調節器を差し込んだ状態ではプレートがはずれない仕組みになっています。
●無理に自動温度調節器を差し込んだり、プレートをはずしたりすると、故障の原因になりますので絶対にしないでください。

収納方法

収納ケースの使い方

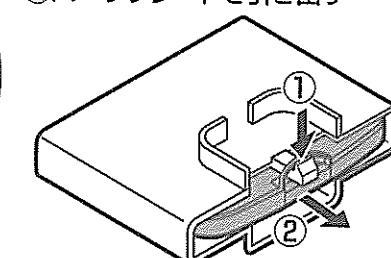
収納する

- 矢印の方向にハーフプレートをセットする



取り出す

- ①収納ケースつめを下に押しながら
- ②ハーフプレートを引き出す



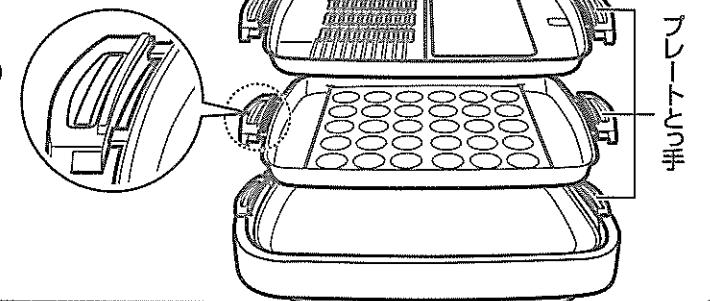
- ハーフプレートとっ手が収納ケースつめにしっかりとかかっていることを確認してください。

- 持ち運ぶときは、ハーフプレートが落ちないように、収納ケースつめを上にしてください。(プレート落下的恐れあり)

かたづけスタンドの使い方

1

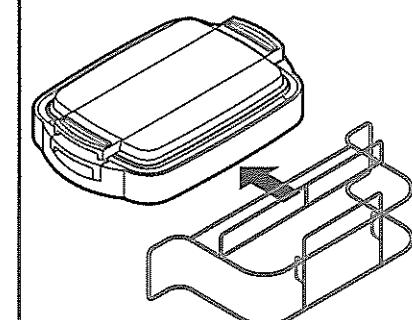
- 各プレートのプレートとっ手を重ね合わせ
ふたをセットする
(プレートの重ね順はどの順序でもかまいません。)



(たこ焼プレートはEA-CT65型のみ)

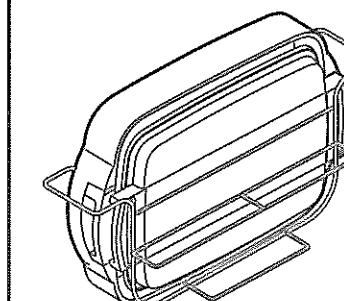
2

- 本体横から、かたづけスタンドをセットする



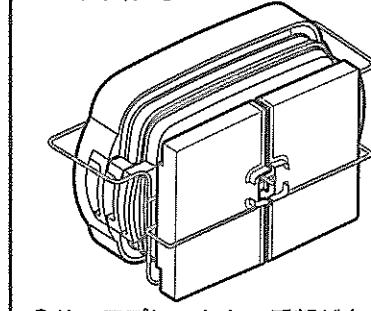
3

- 本体ごと、かたづけスタンドを立てる



4

- 収納ケースを、収納ケース枠に入れる



●ハーフプレートとっ手部が向き合うようにセットしてください。

お料理ノート

調理中は、油が飛び散ることがありますので
十分に注意してください。

平面プレートを使って

■ お好み焼

予熱目盛 200
料理目盛 200

材料 (2枚分)

薄力粉	100g(1カップ)
だし汁	1/2カップ
卵	2個
酢	小さじ1
天かす	大さじ2
紅しょうが(みじん切り)	適宜
山いも(すりおろし)	適宜
青ねぎ	適宜
キャベツ	200g
豚肉(薄切り)	適宜
えび・いか	適宜
サラダ油	適宜
かつお節・青のり・紅しょうが	適宜
お好み焼ソース	適宜



- ③ふたをして予熱をします。約10分後プレートが熱くなれば、サラダ油を薄くひいて②をのせ、その上に豚肉・えび・いかなどの具をのせます。
- ④片面に火が通ったら、裏返して両面を焼きます。
- ⑤両面が焼けたら、お好み焼ソースをぬり、かつお節・青のり・紅しょうがをお好みでかけていただきます。

つくり方

- ①キャベツはみじん切り、青ねぎは小口切りにします。
- ②ボールにⒶの材料をよくませ合わせ、さらにキャベツを加えてめざします。

■ クレープ

予熱目盛 140
料理目盛 140

材料 (4人分)

薄力粉	100g(1カップ)
Ⓐ 卵	2個
牛乳	1 1/4カップ
サークリーム	100g
バター	大さじ1/2
サラダ油	適宜
Ⓑ 洋酒(ブランデー・ラム酒など)	大さじ1
ラズベリージャム	適宜
粉砂糖	適宜



- ⑥焼きあがれば④をクレープの上に置き、4つに折り、粉砂糖をふりかけます。
- ◇トッピングに小さく切ったフルーツやナッツ・生クリームを入れたり、ホワイトソースであえたシーフードやツナサラダなどを加えてもおいしくいただけます。
- ◇表面にダイヤカットディンプル仕上げの模様がつくことがあります。

ご注意

このお料理ノートで使用している計量単位・1カップ=200mL 大さじ=15mL 小さじ=5mL

焼肉プレートを使って

■ 焼鳥(ねぎま・つくね)

予熱目盛 200
料理目盛 250

材料 (各5本分)

鶏もも肉	200g
長ねぎ	1本
Ⓐ 鶏ひき肉	200g
酒	小さじ2
塩	適宜
Ⓑ しょうゆ	大さじ4
みりん	大さじ3
砂糖	小さじ1
サラダ油	適宜
竹串	10本



つくり方

- ①Ⓑは少し煮詰めておきます。
- ②もも肉は一口大に切り、ねぎは3cmの長さに切り、竹串に交互に刺します。
- ③Ⓐは粘りがでるまでよくこね、竹串を包むように棒状にまとめます。
- ④水受皿に水を入れ、焼肉プレートをセットし、焼肉ハーフプレートをのせます。
- ⑤ふたをして予熱をします。約15分後プレートが熱くなれば目盛を250に合わせ、サラダ油を薄くひいて、②③を並べます。
- ⑥途中で裏返し、①をぬって両面を焼き上げます。
- ◆ふたをすると早く火が通ります。
- ◆竹串が熱くなっていますので、はしを使うなどして十分に注意してください。

たこ焼プレートを使って EA-CT65型のみ

■ たこ焼

予熱目盛 200
料理目盛 250

材料 (約2回分)

Ⓐ 薄力粉	350g(3 1/2カップ)
ベーキングパウダー	小さじ1
Ⓑ 卵	2個
だし汁	6~7カップ
しょうゆ	小さじ2
ソース	適宜
青のり	適宜
ゆでだこの足	3~4本
揚げだま	20~30g
長ねぎ(小口切り)	2~3本
紅しょうが(みじん切り)	適宜
かつお節	適宜
サラダ油	適宜

●金属性の串はプレートのフッ素皮膜を傷める原因になりますので、竹串を使用してください。

つくり方

- ①ゆでだこの足は食べやすい大きさに切っておきます。
- ②Ⓐによく混ぜたⒷをダマにならないように溶き混ぜ、タネを作ります。
- ③ふたをして予熱をします。約10分後プレートが熱くなれば目盛を250に合わせ、サラダ油を薄くひきます。
- ④タネを穴に流して③を加えて焼きます。
- ⑤まわりが固まってきたら竹串でひっくり返して焼き上げます。
- ⑥器に盛り、ソース・青のり・かつお節をお好みでかけていただきます。

■ 明石焼

予熱目盛 200
料理目盛 200

材料 (約2回分)

薄力粉	200g(2カップ)
Ⓐ 卵	12個
だし汁	6カップ
しょうゆ	小さじ2
ゆでだこの足	2~3本
Ⓑ だし汁	2カップ
うす口しょうゆ	小さじ2
みりん	小さじ1
あさつき(小口切り)	適宜
サラダ油	適宜

つくり方

- ①ゆでだこの足は食べやすい大きさに切っておきます。
- ②薄力粉によく混ぜたⒶをダマにならないように溶き混ぜ、タネを作ります。
- ③ふたをして予熱をします。約10分後プレートが熱くなれば、サラダ油を薄くひきます。
- ④タネを穴に流してたこを加えて焼きます。
- ⑤まわりが固まってきたら竹串でひっくり返して焼き上げます。
- ⑥あさつきを加えた温かいⒷについていただきます。

お料理ノート つづき

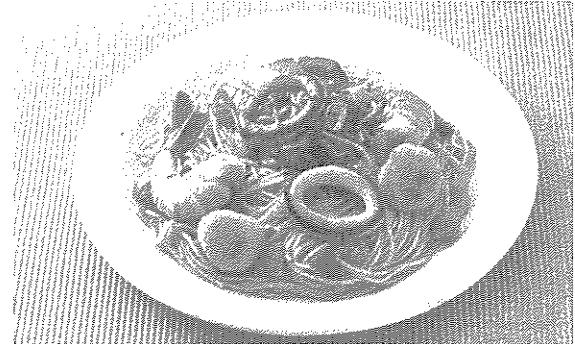
焼肉プレートと平面ハーフプレートを使って

必ず水受皿に水位線まで水を入れ、反射板をセットしてください。
調理中は水受皿に水をこまめにたして下さい。

■ ペスカトーレ(漁師風スパゲティ)

材料(約2人分)

スパゲティ	120g
えび(背わたを取り除く)	8尾
いか(内臓を取り除く)	1/2尾(140g)
貝柱	6個
ピーマン(赤または黄)	1/2個
オリーブ油	適宜
にんにく(うす切り)	1/2片
トマト(皮をむき、粗みじん切り)	中1個
トマトピューレ	大さじ3
塩・こしょう	適宜
パセリまたはバジル	適宜



予熱目盛 200
料理目盛 250

作り方

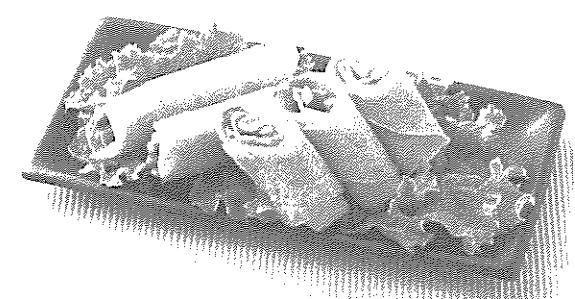
- ①いかとピーマンは食べやすい大きさに切ります。スパゲティはゆでて、ざるにあげ、麺がくっつかないようにオリーブ油大さじ1/2(分量外)をまぶしておきます。
- ②水受皿に水を入れ、焼肉プレートをセットし、平面ハーフプレートをのせます。
- ③ふたをして予熱をします。約15分後プレートが熱くなれば目盛を[250]に合わせ、焼肉プレートにⒶをのせて焼きます。
- 平面ハーフプレートにオリーブ油をひき、にんにくを加えて香りが出るまで炒めます。トマト、ゆでたスパゲティ、トマトピューレを加え、塩・こしょうをして混ぜ合わせます。
- ④スパゲティがあたたかくなれば皿に盛り、焼き上がったⒶをのせ、パセリまたはバジルを散らします。

■ 春餅(中華風お好み巻き)

予熱目盛 200
料理目盛 250

材料(約8個分)

<具>	
豚うす切り肉	8枚
アスパラガス(半分に切る)	8本
生ハム	8枚
<皮の生地>	
Ⓐ 薄力粉	1 1/2カップ
水	1 1/2カップ
炒りごま	大さじ1
塩	小さじ1/4
<みそだれ>	
みそ	大さじ1 1/2
Ⓑ 砂糖	小さじ2
しょうが(すりおろす)	小さじ1/2
サラダ油	適宜



作り方

- Ⓐはダマにならないように混ぜ合わせます。Ⓑはよく混ぜ合わせておきます。
- 水受皿に水を入れ、焼肉プレートをセットし、平面ハーフプレートをのせます。
- ③ふたをして予熱をします。約15分後プレートが熱くなれば目盛を[250]に合わせ、焼肉プレートに豚うす切り肉とアスパラガスをのせて焼きます。平面ハーフプレートにサラダ油をひき、Ⓐを玉じやくしに取り、円型(約15cm)に薄くのばして両面を焼きます。(※平面ハーフプレートで一度に二枚焼けます。合計8枚焼きます。)
- 皮の中央にⒷをぬり、生ハム、焼き上がった豚うす切り肉とアスパラガスをのせて端から巻いていきます。巻き終わりを下にして、盛りつけます。

■ ローストベジタブル&チーズライス

予熱目盛 200
料理目盛 250

材料(約2人分)

Ⓐ にんじん(5mm幅に切る)	1/3本
かぼちゃ(1cm幅に切る)	1/8個
じゃがいも(1cm幅に切る)	中1個
アスパラガス(半分に切る)	2本
マッシュルーム(4つに切る)	6個
Ⓑ ご飯	300g
チーズ	50g
サラダ油	適宜
塩・こしょう	適宜

作り方

- Ⓐは竹串がスッと通るくらいにゆでておきます。
- 水受皿に水を入れ、焼肉プレートをセットし、平面ハーフプレートをのせます。
- ふたをして予熱をします。約15分後プレートが熱くなれば目盛を[250]に合わせ、焼肉プレートにⒶとアスパラガスをのせて焼き、塩・こしょうで味つけします。平面ハーフプレートにサラダ油をひき、マッシュルームを炒め、Ⓑを加えて焼き、塩・こしょうで味つけします。
- 焼き上がったご飯と野菜を皿に盛りつけます。

■ ハンバーガーパーティー(3種)

予熱目盛 200
料理目盛 250

ツナ&ポテトバーガー

材料(約2個分)

イングリッシュマフィン	2個
ツナ缶(汁けをしぼる)	小1缶(約80g)
じゃがいも(ゆでてつぶす)	小1個
卵(ときほぐす)	1個
塩・こしょう	適宜
サラダ油	適宜
バター	適宜
マスタード	適宜
ケチャップ	適宜

作り方

- イングリッシュマフィンは横にスライスします。Ⓐは混ぜ合わせておきます。
- 水受皿に水を入れ焼肉プレートをセットし、平面ハーフプレートをのせます。
- ふたをして予熱をします。約15分後プレートが熱くなれば目盛を[250]に合わせ、焼肉プレートにイングリッシュマフィンをのせて両面を焼きます。平面ハーフプレートにサラダ油をひき、Ⓐを玉じやくしに取り、イングリッシュマフィンと同じ大きさに2枚焼きます。
- イングリッシュマフィンがきつね色に焼けたら、バターとマスタードをぬり、焼き上がったⒶとケチャップをはさんでいただきます。

ハム&オニオンバーガー

材料(約2個分)

イングリッシュマフィン	2個
Ⓐ ハム(1cm幅の輪切り)	2枚
Ⓑ エネギー(1cm幅の輪切り)	2枚
バター	適宜
マスタード	適宜
ケチャップ	適宜

作り方

- イングリッシュマフィンは横にスライスします。
- 水受皿に水を入れ焼肉プレートをセットし、平面ハーフプレートをのせます。
- ふたをして予熱をします。約15分後プレートが熱くなれば目盛を[250]に合わせ、焼肉プレートにイングリッシュマフィンをのせて両面を焼きます。平面ハーフプレートにサラダ油をひき、Ⓐを焼きます。
- イングリッシュマフィンがきつね色に焼けたら、バターとマスタードをぬり、焼き上がったⒶとケチャップをはさんでいただきます。

ヘルシーバーガー

材料(約2個分)

イングリッシュマフィン	2個
Ⓐ キャベツ	1/2枚
モヤシ	1/2カップ
Ⓑ 卵(ときほぐす)	1/2個
薄力粉	1/4カップ
塩・こしょう	少々
にんじん	15g
ビーマン	中1/3個
マッシュルーム	2個
サラダ油	適宜
マスタード	適宜
バター	適宜
マヨネーズ	適宜

作り方

- イングリッシュマフィンは横にスライスします。
- Ⓐをせん切りにし、Ⓑとよく混ぜ合わせておきます。
- 水受皿に水を入れ焼肉プレートをセットし、平面ハーフプレートをのせます。
- ふたをして予熱をします。約15分後プレートが熱くなれば目盛を[250]に合わせ、焼肉プレートにイングリッシュマフィンをのせて両面を焼きます。平面ハーフプレートにサラダ油をひき、Ⓑをイングリッシュマフィンと同じ大きさに2枚焼きます。
- イングリッシュマフィンがきつね色に焼けたら、バターとマスタードをぬり、焼き上がったⒷとマヨネーズをはさんでいただきます。

お手入れ

ご使用ごとに必ずお手入れをしてください。こびりつきをそのまま放置しておくと、焼きついて取れにくくなります。

プレート以外のお手入れは製品が十分に冷めてから行ってください。

	ご注意
遮熱板	①台所用洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取る ②洗剤を使った後は、かたくしほったふきんでふく ③最後に乾いたふきんで水気をふきとる
収納ケース	①柄のついたスポンジに台所用洗剤を含ませ洗う ②水洗いしたあと水を切り、よく乾燥させる
本体ガード ふた 水受皿 反射板 金属ヘラ	①台所用洗剤を含ませたスポンジなどで洗う ②水洗いした後、乾いたふきんでふく ●こびりついた汚れは、ぬるま湯に少しつけてからスポンジで洗ってください。 ◆本体ガードは二重構造の内部に水がたまることがあります。水が入ってしまった場合には、本体ガード裏面を下にし、振って水を抜いてください。
自動温度調節器 差込み口 かたづけスタンド	乾いた柔らかい布でふく
平面プレート 焼肉プレート 焼肉ハーフプレート 平面ハーフプレート たこ焼プレート (EA-CT65型のみ)	①プレートがあたたかい間に柔らかい紙や布で汚れをふき取る ②プレートを本体からはずし、ぬるま湯と台所用中性洗剤を入れ、少しつけてからスポンジで洗う。 ③水洗いした後、柔らかい布で水分をふき取る 汚れのこびりつきがひどい、またはプレートが冷めてしまったとき ①プレートに湯を入れ(表面全体がかぶる程度)通電し、沸騰したら樹脂製のヘラなど、先端の柔らかいもので汚れをこすりとる ②プレートを冷ましてから水をすて、台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗う ③水洗いした後、柔らかい布で水分をふき取る

●プレートは洗った後、柔らかい布で水分を十分ふき取って通電し、加熱乾燥をした後で、表面に薄く食用油を塗ってください。

仕様

品名	ホットプレート	
型名	EA-CB55	EA-CT65
定格	交流100V	1300W 50/60Hz
電源コード	2m	
外形寸法(約cm)	幅54×奥行37×高さ12.5	
質量	約8.5kg	約10.5kg
温度調節の範囲	保温~250℃	

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ次の点検をしてください。

症 状	原 因
調理物が焼けない	●差込みプラグが抜けていませんか。 ●自動温度調節器がきっちりとセットされていますか。
調理物がひどく焦げる	●プレートのお手入れは十分ですか。
自動温度調節器(感熱棒)が差し込めない	●遮熱板・ヒーターセット・プレート・ハーフプレートが正しくセットされていますか。
プレートが本体からはずれない	●自動温度調節器を差し込んだままにしていませんか。

いずれの場合にもあてはまらない場合は、型名とともにお買い求めの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

アフターサービス

1 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3 修理をお申しつけされたとき

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる商品は、ご要望により有料修理いたします。

4 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

【技術料】は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

【部品代】は、修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様で自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター **0570-011874**
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

●携帯電話・PHSの方はこちらへ Tel (06)6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。